

2023 年 7 月 10 日

大腸癌研究会
大腸癌治療ガイドライン作成委員会第 5 回会議 議事録

日時：2023（令和 5）年 7 月 6 日（木）10:00-11:00

場所：尼崎総合文化センター2F

（あましんアルカイックホール・オクト）

および Web（ZOOM）

司会：絹笠祐介

出席者（50 音順、敬省略）

委員：石黒めぐみ、石原聡一郎、上野秀樹、上原圭、岡志郎、加藤健志、金光幸秀、川上尚人（web）、絹笠祐介、小林宏寿、斎藤豊、塩澤学、塩見明生、篠崎英司（web）、瀧山博年、谷口浩也（web）、中島貴子、堀田欣一、松田圭二、村田幸平、室伏景子、山口研成、山崎健太郎

協力者：浅井佳央理（web）、稲垣千晶（web）、賀川義規、長谷川裕子、田口千蔵、山内慎一

アドバイザー：橋口陽二郎、吉野孝之（web）

議事録

1）報告事項

- ・販売部数についての報告があった。

販売部数：約 22,000 部（前回 20,000 部）

- ・2023 年 1 月以降の活動報告を行い、会議歴およびガイドライン速報発表歴と進捗状況を確認した。

2）ガイドライン速報について

- ・目的、基本的な方針、取り決めを確認した。
- ・今後、委員からの速報掲載に関する提案が出た場合は、「提案書」を作成、提出しメール審議にて採決をとり、掲載有無を決定することとした。

3）タイムラインの確認

- ・2024 年 7 月の発刊を目指した以下のようなタイムラインを確認した。
- ・最終原稿完成目標を 2024 年 3 月としたことを確認した。

4）CQ 進捗確認

- ・CQ 一部削除や文言の一部一訂について確認した。

- ・各 CQ が推奨度 voting 前の最終案確定まで進んでいることを確認した。

5) その他

- ・各論本文について
 - a) 各論本文内に、LAMN や削除 CQ (CQ14) について記載することを確認した。
 - b) 前版サイドメモ「奏効率と奏功割合、生存率と生存割合に関して」を序文に組み込むことについて、準備中であることを確認した。
- ・今回の研究会において第一回公聴会を行うことが紹介された。
- ・パブリックコメント募集予定であることが紹介された。
- ・CQ の voting 会議について、日程、形式、内容（推奨度等を決定）を確認した。また、voting 方法、COI の基準についても確認を行った。
- ・CQ1 に関する討議を行った。本会議までの最終案では項目「②」の部分を「②」「③」に分けて推奨度の強弱をつける記載としていたが、この部分の書き方や推奨度強弱について委員の中で意見が分かれた。voting 会議にて推奨度が決定した時点で、これまでの議論が反映されて読者が経緯を理解できるような解説文とすることが確認された。

以上

文責 山内慎一